

令和6年度		沼島市立瑞雲中学校		学校経営重点計画(教育推進計画)年度末評価【総括表】	
学校教育目標	すすんで学習に励む生徒 たくましい体力を身につけた生徒 規律と礼儀を重んじる生徒 すすんで働き、協力しあう生徒	ビジョン	【目指す学校像】	・真面目に努力する生徒が生き生きと活躍できる学校・自主・自立の精神を培うことができる学校・生徒・保護者・地域・教職員が誇りをもてる学校	
			【目指す児童・生徒像】	・すすんで学習に励む生徒・たくましい体力を身につけた生徒・規律と礼儀を重んじる生徒・すすんで働き、協力しあう生徒	
			【目指す教師像】	・親切、丁寧、コミュニケーション重視・全員一丸での組織対応・認めて褒める指導・チェックと改善・教育公務員の自覚・ライフワークバランス	

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	全ての生徒に義務教育終了時に必要な基礎学力を定着させる学力保証の取組の充実	指導方法の工夫改善	ねらいの明示、導入の工夫、振り返り、授業評価を授業で実践する	4	自己評価4段階平均値3.7以上	4	90%以上の生徒が先生方は授業を工夫していると回答	3	<ul style="list-style-type: none"> 授業のはじめにねらいを明示し、プリントやノートに書かせることで、授業内にいつでもねらいを確認できるようにした。導入では前時の振り返りとして口頭試問や動画視聴、小テストを行い、基礎学力の定着を図った。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 授業の振り返りは、定期考査後などに行った。生徒自身が成果と課題を振り返るところができた。 振り返りを考えさせるときに、何のために学び、どんなことと結び付いている学習なのかを明確にしていく。
				3	自己評価4段階平均値3.6以上	3	80%～90%未満の生徒が先生方は授業を工夫していると回答				
2	自己評価4段階平均値3.5以上	2	70%～80%未満の生徒が先生方は授業を工夫していると回答								
1	自己評価4段階平均値3.5未満	1	70%未満の生徒が先生方は授業を工夫していると回答								
豊かな心	多様な価値観の中で自身の判断力を磨き、心豊かに主体的に正しい判断をし行動できる人格の育成を目指す指導の充実	正しく判断し行動できる力の育成	生徒の心に寄り添う丁寧な生活指導や道徳教育を充実させる	4	自己評価4段階平均値3.4以上	4	90%以上の生徒が善悪を判断できる力が身に付いていると回答	4	<ul style="list-style-type: none"> 授業前や休み時間、給食準備の時間には教室や学年の廊下にいるようにし、生徒が小さなことでも話しやすく、生徒の異変に気づきやすい環境づくりを行った。道徳科の授業では、生徒が自分事として捉えられよう道徳科の授業を行うことができた。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 生徒とのコミュニケーションを積極的にとることができた。引き続き生徒の様子をよく観察していく。どの生徒とも全力で向き合うことを意識する。
				3	自己評価4段階平均値3.3以上	3	80%～90%未満の生徒が善悪を判断できる力が身に付いていると回答				
2	自己評価4段階平均値3.2以上	2	70%～80%未満の生徒が善悪を判断できる力が身に付いていると回答								
1	自己評価4段階平均値3.2未満	1	70%未満の生徒が善悪を判断できる力が身に付いていると回答								
健やかな体	生き生きと豊かな社会生活を送るための基礎体力を身に付けさせる健康教育と体力向上の推進	基礎体力の向上	体育の授業や部活動、行事などを通じて基礎体力を向上させる	4	自己評価4段階平均値3.1以上	4	90%以上の生徒が体力が身に付いてきたと回答	3	<ul style="list-style-type: none"> 部活動において、他の顧問や保護者との連携を取りながら、個々にあった練習を行い、チーム全体の能力を高めた。 保健体育科の授業ではタブレット端末やプロジェクターを活用し、正しい体の動かし方の習得を目指した。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 部活動では生徒自身が意欲的に取り組む環境を作っていくことが課題であり、主体的に行動できるような声かけを行う。失敗体験や成功体験から次へ繋げる気持ちをもって行き方を考える。
				3	自己評価4段階平均値3.0以上	3	80%～90%未満の生徒が体力が身に付いてきたと回答				
2	自己評価4段階平均値2.9以上	2	70%～80%未満の生徒が体力が身に付いてきたと回答								
1	自己評価4段階平均値2.9未満	1	70%未満の生徒が体力が身に付いてきたと回答								
輝く未来	自己を見つめ自らの生き方を考え、変化の著しい社会を生き抜く力を身に付ける生涯学習の視点からの進路指導の充実	進路指導の充実	生徒や保護者に寄り添い、親切丁寧な進路指導を実施する	4	自己評価4段階平均値3.7以上	4	90%以上の生徒が安全や健康について学ぶことがあると回答	3	<ul style="list-style-type: none"> 手洗い、うがいなど基本的な感染症予防についても呼びかけを行うことができた。また、保健給食委員の生徒を中心として、学校全体の衛生管理に目を向けることができた。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 地域合同防災訓練、セーフティ教室、不審者訓練、薬物乱用防止教室、がん教育、救命救急講習などの行事では地域の方やゲストティーチャーの協力を得て健康安全に関する理解を深める。
				3	自己評価4段階平均値3.6以上	3	80%～90%未満の生徒が安全や健康について学ぶことがあると回答				
2	自己評価4段階平均値3.5以上	2	70%～80%未満の生徒が安全や健康について学ぶことがあると回答								
1	自己評価4段階平均値3.5未満	1	70%未満の生徒が安全や健康について学ぶことがあると回答								
輝く未来	自己を見つめ自らの生き方を考え、変化の著しい社会を生き抜く力を身に付ける生涯学習の視点からの進路指導の充実	系統的な生き方指導の充実	三年間を通じて自己を見つめ、社会を知り、将来を考える指導を系統的に行う	4	自己評価4段階平均値3.6未満	4	90%以上の生徒が自分の将来について考えることがあると回答	3	<ul style="list-style-type: none"> 学期ごとにキャリアパスポートを記入することで、自分について改めて考え、記録していくことの必要性を意識させている。 職業調べを行うことで、進路に向けて考えるきっかけを作った。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 最新の進路情報を収集し、実際に役立つ進路指導をしていく。将来について考える機会が少ない生徒もいるため、キャリア教育を充実させることで考える機会を作る。
				3	自己評価4段階平均値3.7未満	3	80%～90%未満の生徒が自分の将来について考えることがあると回答				
2	自己評価4段階平均値3.8未満	2	70%～80%未満の生徒が自分の将来について考えることがあると回答								
1	自己評価4段階平均値3.9未満	1	70%未満の生徒が自分の将来について考えることがあると回答								